

令和4年3月10日

各チーム代表者 様

熊本県バレーボール協会
会長 本松 賢
(公印省略)

第87回熊本県一般男女6人制バレーボールリーグ春季大会
兼天皇皇后杯選考会の開催について

※新型コロナウイルスによる今後の動向及び状況により、大会を中止する場合があります。

【大会要項】

1. 主催 熊本県バレーボール協会
主 管 熊本県クラブ・実業団バレーボール連盟
2. 日 時 令和4年4月10日(日) 午前9時 開会式
3. 会 場 男子1・2部 山鹿市菊鹿多目的体育館
男子3部 山鹿市城北体育館
女子1・2部 山鹿市菊鹿グリーンパルス
(予備) 菊池市旭志体育館
4. 参加資格 ①2022年度公益財団法人日本バレーボール協会「チーム加盟及び個人登録規定」により、「クラブ・実業団・大学・高専」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
②天皇皇后杯選考会について熊本県バレーボール協会が推薦する下記のチームとする。
大学・一般のチームで、2022年度6人制春季リーグの男女とも上位の4チーム。
但し、上記のチームで出場が出来ないチームが出た場合は、各カテゴリーで補填を行う。
③熊本県一般男女6人制バレーボールリーグ春季・秋季大会規約による。
5. 競技規則 2021年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
※審判伝達講習会前の為、前年度ルールで行う。
6. 競技方法 リーグ戦方式で全て3セットマッチとする。
7. 大会使用球 本大会は、本大会は、男子がミカサ製カラーボール、女子がモルテン製カラーボールを使用する。
8. チーム構成 1チームは監督・コーチ・マネージャー各1名、選手14名、計17名以内とする。
但し、選手は18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に2名のリベロを含む計14名をエントリーすることができる。
9. 申込方法 JVA・MRS「チーム責任者のマイページ」から大会申し込みを行ってください。
※感染症対策の為、「確認書」及び「利用者名簿」を記入し、当日提出すること。
10. お問い合わせ先 〒861-3421 上益城郡御船町七滝 6527
松本新司宛
携帯 090-7468-6976
E-mail mashinjitu0415@outlook.jp

11. 申込締切 3月 31日(木) 必着のこと

- 1 2. 組合せ抽選 2021年度（春季大会）の結果による。但し、参加チーム数により組合せが変わる場合があります。
- 1 3. 参加料 8,000 円 ※ 傷害保険負担金 800 円は別途徴収致します。
(参加申込締切日後の参加料の返金はありませんので、ご注意ください)
- 1 4. 連絡事項 (1) 参加料は当日、受付時に徴収します。
(2) 受付終了後、代表者会議・抽選会を行います。
(3) ベンチスタッフ及び選手の変更は開会式までに行ってください。
(4) 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部につけること。
(5) ラインナップシートを記録へ提出すること。
(6) 各チームワイピング用のタオルを準備しておくこと。
(7) 各チームの代表者か主審をされる方いずれか一人、印鑑を必ず持参すること。

【感染拡大防止のための処置について】

日本バレーボール協会ガイドライン（重要事項抜粋）

※ 下記事項は必ず閲覧し、チーム及び応援者への周知・徹底をお願い致します。

- ① マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- ③ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること（出来るだけ2 m以上/障害者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ④ 大会開催中は大きな声での会話、応援等をしないこと
- ⑤ 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の処置を遵守し、主催者の指示に従うこと
- ⑥ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発生した場合は主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告すること

（競技中の注意事項）

- ① 試合前などの円陣や、ベンチでの集合時においてもできるだけ密集・接触を避ける
- ② 競技中のハイタッチは禁止。腕のタッチにとどめるも、できるだけ控えたい
- ③ 競技中、靴底を手でさわらない
- ④ ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える
- ⑤ ベンチでは離れて座る。ウオームアップエリアでも密に気をつけて私語は慎む
- ⑥ タオル、水ボトル、アイシングバッグなどの供用禁止

（ゴミの廃棄）

鼻水、唾液などが付いたゴミや使用済みのテーピングなどはビニール袋に入れ密閉して縛り、回収する人はマスクや手袋を着用してください。作業後は必ず石鹸と流水で手を洗い、手指を消毒することが必要です。

※ 感染症予防のためのマスク・消毒液及びタオル等は各チーム（各個人）準備してください。